

BLUETOOTH通信を利用して、ハンズフリー通話 (P.136)、おでかけナビサポート ここいこ♪ (P.144)、Drive P@ss (P.146) の機能を利用できます。

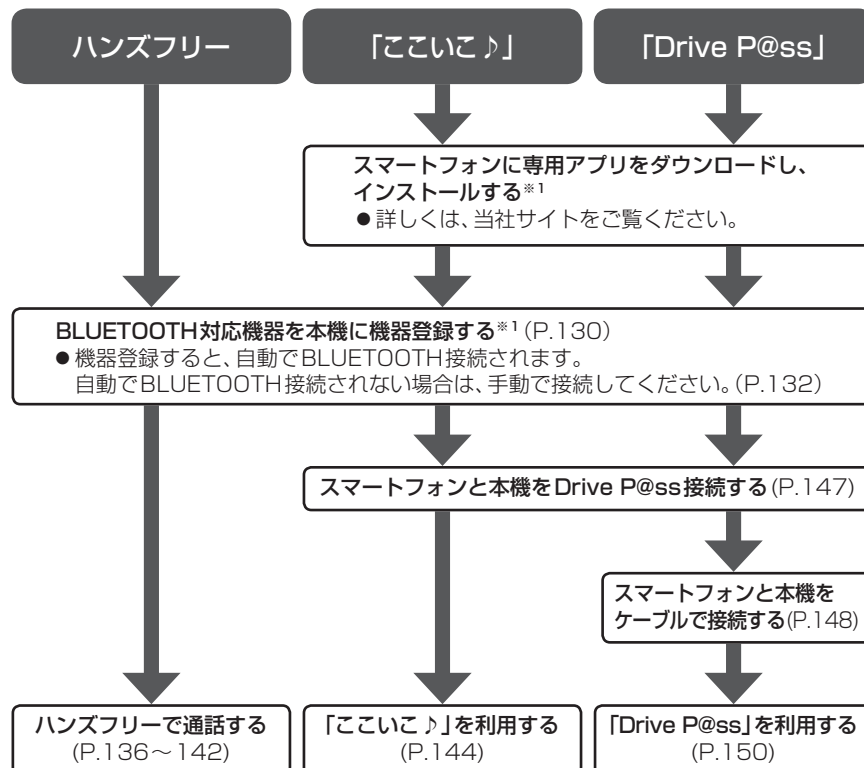
■ BLUETOOTH対応機器を合計5台まで登録できます。

- すでに5台登録しているときは、不要な登録データを削除してください。(P.131)
- 本書では、BLUETOOTH対応機器の操作を、docomo P-03Eを例に説明しています。
- 適合機種については、下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>
- 操作方法は対応機器によって異なります。
詳しくは、BLUETOOTH対応機器の説明書をご覧ください。

■ 本機で利用できるプロファイルについて

サービス		プロフィール
ハンズフリー	ハンズフリー通話	Hands-Free Profile (HFP)
	電話帳転送	Object Push Profile (OPP) Phone Book Access Profile (PBAP)
「ここいこ♪」		Serial Port Profile (SPP)
「Drive P@ss」		

■ ご利用の流れ



※1 初回利用時のみ

BLUETOOTH対応機器を

本機に登録する	130
本機の準備をする	130
BLUETOOTH対応機器を 本機に機器登録する	130
BLUETOOTH対応機器の 登録データを削除するには	131

BLUETOOTH対応機器を

手動で本機と接続する	132
ハンズフリー用の携帯電話を 手動で接続する	132
「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用の スマートフォンを手動で接続する	132
BLUETOOTH対応機器の 状態を確認するには	133
接続を解除するには	133

BLUETOOTH対応機器の

機器詳細情報を見る	134
-----------------	-----

詳細設定を変更する

ハンズフリーで通話する

電話がかかってきたら	136
通話中の操作	136
通話中に電話がかかってきたら (割り込み着信)	137
電話をかける	138
携帯電話の電話帳を転送して登録する	140
ワンタッチダイヤルを登録する	141
ワンタッチダイヤルを削除する	142

JAF・道路交通情報センターなどへ電話を

かける	143
-----------	-----

おでかけナビサポート ここいこ♪

(スマートフォン連携)	144
「ここいこ♪」を利用する	144
「ここいこ♪」で検索した地点を すぐに本機に送信する	144
「ここいこ♪」で検索した地点を 日時指定して本機に送信する	145

Drive P@ssを利用する

(スマートフォン連携)	146
スマートフォンの準備をする	146
本機の準備をする	146
スマートフォンを本機に 機器登録する	147
スマートフォンと本機を Drive P@ss接続する	147
スマートフォンと本機を ケーブルで接続する	148
Drive P@ssを利用する	150

本機の準備をする

- 1

本機での操作
 設定メニュー (P.23) から
 BLUETOOTH設定 を選ぶ
- 2

BLUETOOTH設定画面から
 機器登録 を選ぶ
- 3

新規機器登録 を選ぶ
- 4

(すでにBLUETOOTH対応機器が本機にBLUETOOTH接続されている場合のみ)
 はい を選ぶ

●BLUETOOTH対応機器と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

●BLUETOOTH接続画面が表示されます。



- お知らせ
- 電話機選択画面(P.132)から 新規登録 を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

BLUETOOTH対応機器を
 本機に機器登録する

- 5

携帯電話での操作
 周辺のBLUETOOTH機器(本機)を探す
- 1

ホーム画面を開き、[]を押す
- 2

本体設定 を選ぶ
- 3

Bluetooth を選ぶ
- 4

「Bluetooth」をONにする

●しばらくすると、「Strada」が表示されます。
- 5

検索された機器リストから Strada を選ぶ
- 6

ペア設定する を選ぶ

●P-03Eの場合は、①～⑥の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

機器登録画面が表示されます。(P.131)



各機器が利用できるサービスを表示※1

- ハンズフリー
- ※2 「ここいこ」, 「Drive P@ss」

- 機器登録されたスマートフォンを本機とDrive P@ss接続する (P.147手順 8)
- 登録後に初めてDrive P@ss接続するときは、必ず手動で接続してください。

- ※1 機器によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。
- ※2 表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。(P.132)

BLUETOOTH対応機器の
 登録データを削除するには

- 一度削除するともとに戻せません。(再度登録が必要になります。)削除は十分確認のうえ行ってください。
- 1

本機での操作
 設定メニュー (P.23) から
 BLUETOOTH設定 を選ぶ
- 2

機器登録 を選ぶ
- 3

機器削除 を選ぶ
- 4

削除したいBLUETOOTH対応機器を選び、はい を選ぶ

●削除完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録データの削除が正しく行われない場合があります。

- お知らせ
- 再度登録する場合には、BLUETOOTH対応機器側の登録も解除してください。

BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する

接続する対応機器を変更する場合やBLUETOOTH対応機器の電源をOFF/ONしたときなど、本機の接続が解除されている場合には、本機と手動で接続してください。

お知らせ

- BLUETOOTH接続中は、地図画面にBluetooth[®]が表示されます。

ハンズフリー用の携帯電話を手動で接続する

1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から **電話機接続** を選ぶ

2 電話機選択画面から BLUETOOTH接続したい電話機を選ぶ

- 本機と携帯電話がBLUETOOTH接続されます。



「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用のスマートフォンを手動で接続する

準備

- 専用アプリケーション(無料)の「ここいこ♪」や「Drive P@ss」をインストールして、起動してください。(P.144、146)
- 「ここいこ♪」や「Drive P@ss」用に接続したいスマートフォンを、本機に登録し、BLUETOOTH接続してください。(P.130)

1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から **Drive P@ss接続** を選ぶ

2 リストからDrive P@ss接続したいスマートフォンを選ぶ

- 本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

お知らせ

- 機器登録画面(P.131)または「ここいこ♪」手順画面(P.144)から、**Drive P@ss接続へ**を選んでもDrive P@ss接続できます。

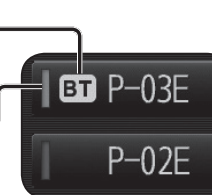
BLUETOOTH対応機器の状態を確認するには

1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から 確認したい項目 (**電話機接続** / **Drive P@ss接続**) を選ぶ

2 状態表示を確認する

BTマーク
BLUETOOTH
接続中に点灯

インジケーター
選択されている
携帯電話に点灯



例：電話機選択画面

接続を解除するには

1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から 接続を解除したい項目 (**電話機接続** / **Drive P@ss接続**) を選ぶ

- 電話機接続** を選ぶと、Drive P@ss接続も解除されます。
- Drive P@ss接続** を選ぶと、Drive P@ss接続のみ解除され、電話機接続は解除されません。

2 接続中の対応機器を選び、**はい** を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH対応機器の接続が解除されます。
- 状態表示(上記)は、インジケーターが点灯・BTマークが消灯します。
この状態で本機の電源を切り、再起動すると、インジケータが点灯している対応機器が自動的に接続されます。

お知らせ

- おでかけナビサポート用のスマートフォンとしてiPhoneを使用している場合、お使いのiPhoneのOSバージョンによっては、ハンズフリーの接続を解除すると、「ここいこ♪」と通信できなくなる場合があります。
おでかけナビサポート接続をいったん解除してから、再度接続しなおしてください。

BLUETOOTH対応機器の
 機器詳細情報を見る

- 1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から **機器登録** を選ぶ
- 2 **機器詳細** を選ぶ
- 3 機器詳細情報を確認したいBLUETOOTH対応機器を選ぶ
 - 機器詳細情報画面が表示されます。

4 機器詳細情報を確認する (下記)

機器詳細情報

戻る

機器名称 : P-03E

機器アドレス : 00198730XXXX

自局電話番号 : 090XXXXXXX

対応プロファイル : HFP OPP SPP PBAP

項 目	内 容
機器名称	BLUETOOTH対応機器の名称を表示
機器アドレス	BLUETOOTH対応機器の固有の機器アドレス (12桁の英数字) を表示
自局電話番号	BLUETOOTH対応機器の自局の電話番号を表示
対応プロファイル	BLUETOOTH対応機器が対応しているプロファイルを表示 ● プロファイルについては、P.128も併せてご覧ください。

詳細設定を変更する

- 1 BLUETOOTH設定画面 (P.130) から **詳細設定** を選ぶ
 - 2 詳細設定画面から各項目を設定する (下記)
 - 3 **完了** を選ぶ

詳細設定をお買い上げ時の状態に戻すには

 - 1 詳細設定画面 (左記) から **初期状態** を選ぶ
 - 2 **はい** を選ぶ
 - 詳細設定が、お買い上げ時の状態に戻ります。

詳細設定

初期状態

戻る

↑

BLUETOOTH接続

ON

車載機器名称

: Strada

パスキー変更

0000

↓

車載機器アドレス

: BC6A2941XXXX

完了

3 完了 を選ぶ

[太字：お買い上げ時の設定]

設定する項目	設 定
BLUETOOTH接続	「ON」: BLUETOOTH接続できる状態にする 「OFF」: BLUETOOTH接続できない状態にする ● BLUETOOTH接続「OFF」に設定された状態で、BLUETOOTH対応機器を手動接続すると、BLUETOOTH接続の設定が自動的に「ON」に変更されます。
パスキー変更	BLUETOOTHパスキー (4～8桁の数字) を入力する [お買い上げ時の設定: 0000] ● 修正: 1文字削除 ■ BLUETOOTHパスキーとは BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。 携帯電話によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが不要場合があります。 完了 を選ぶ
BLUETOOTH接続確認表示	「す る」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されても、メッセージで通知しない。

ハンズフリーで通話する

■ハンズフリー通話する前に

- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を開けてください。
- マイク(P.12)に向かって大きな声ではっきりと話してください。

電話がかかってきたら

自動的に着信画面に切り換わります。



電話に出ずに切る (着信拒否)

電話に出る

電話に出ずに切る (着信拒否)

- 着信が切れます。

着信音量を調整する

大: 音量が大きくなる
小: 音量が小さくなる

- 調整範囲: 1 ~ 14
[お買い上げ時の設定: 7]

お知らせ

- 着信時は、ナビゲーションシステム固定の着信音が出力されます。
- 携帯電話の機種によっては、着信中に **電話に出る** を選んでも電話に出る場合があります。

通話中の操作



通話中画面

トーン信号(ビップポッパ)を送る

- 1 **トーン**を選ぶ
- 2 数字を選び、トーン信号を送る

- プッシュホンサービスなどを利用できます。

送話音を消音する

ミュートを選ぶ

- 再度選ぶと、解除されます。

受話音量を調整する

大: 音量が大きくなる
小: 音量が小さくなる

- 調整範囲: 1 ~ 14[お買い上げ時の設定: 7]

通話を携帯電話に切り換える

電話機通話を選ぶ

- 選ぶごとに、携帯電話通話とハンズフリー通話が切り換わります。
- ハンズフリー通話** でハンズフリーに戻ります。

電話を切る

電話を切るを選ぶ

- 通話を終了します。

お知らせ

- 携帯電話を待受画面にしないとハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本書の説明どおりに動作しない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とBLUETOOTH接続中は、携帯電話を操作して電話をかけても(電話に出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

通話中に電話がかかってきたら(割り込み着信)

割り込み着信が利用できるサービスへの契約、および携帯電話での設定が必要です。



かかってきた電話に出る (通話中の相手との通話を保留する)

電話に出るを選ぶ

- 割り込み着信の相手と通話を開始し、通話中画面が表示されます。
- 前に通話していた相手は、保留状態になります。

かかってきた電話に出ずに切る

電話に出ずに切るを選ぶ

- 割り込み着信が切れます。

通話中画面



電話機通話を選ぶ

- 通話の相手を切り換える
- 選ぶごとに、通話の相手が切り換わります。
- もう一方の相手は、保留状態になります。

電話機通話を選ぶ

- 通話中の相手との電話を切る
- 保留中の相手との通話を開始します。

お知らせ

- 携帯電話によっては、前に話していた相手を保留できずに終話になったり、割り込み着信拒否できない場合があります。

ハンズフリーで通話する

電話をかける

●交通事故防止のため、安全な場所に停車してください。

オーディオ選択タッチキー (P.22) から
ハンズフリーを選ぶ
●ダイヤル画面が表示されます。

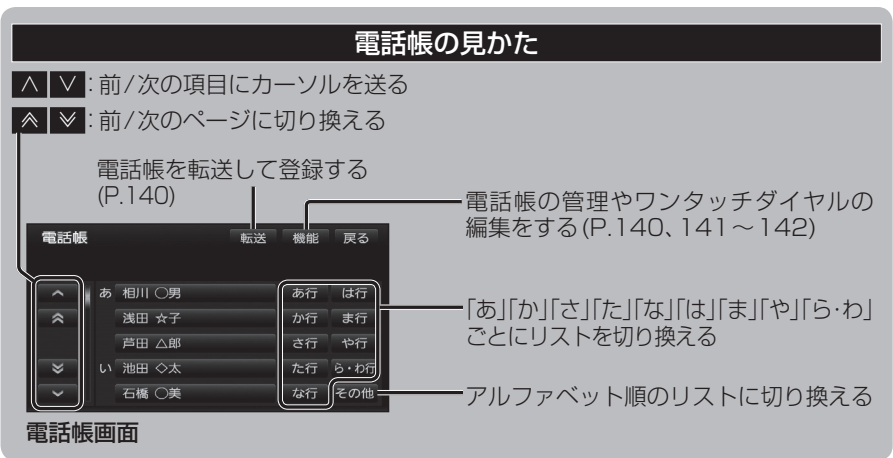


電話番号を入力して電話をかける
電話番号を入力し、**電話**を選ぶ
●修正: 1文字削除

電話帳から電話をかける

準備
●携帯電話の電話帳を転送して本機に登録してください。(P.140)

- 1 **電話帳**を選ぶ
- 2 電話帳画面から**電話をかける相手**を選ぶ
●電話帳の見かた→P.139
●選んだ相手の名前と電話番号が表示されます。



発着信履歴から電話をかける

- 1 **履歴**を選ぶ
- 2 履歴画面から**選択方法のタブ**を選ぶ

●全履歴
●不在着信履歴
●着信履歴
●発信履歴
●削除→右記「履歴を削除する」

- 3 リストから**通話先**を選ぶ
- 4 **電話**を選ぶ
●ワンタッチダイヤル登録:
→P.141「先に相手を選んで登録する」手順4へ

- 履歴を削除する
- 1 履歴画面 (左記) から**削除**を選ぶ
- 2 全履歴削除画面から**削除したい履歴**を選ぶ
●全削除: 履歴を全て削除
- 3 **はい**を選ぶ

ワンタッチダイヤルから電話をかける

準備
●ワンタッチダイヤルに登録してください。(P.141)

- 1 **ワンタッチダイヤル**を選ぶ
- 2 **グループ**を選び、**通話先**を選ぶ

ハンズフリーで通話する

携帯電話の電話帳を転送して登録する

ダイヤル画面 (P.138) から
電話帳を選び、転送を選ぶ

■PBAP接続に対応していない携帯電話の場合

携帯電話を操作して電話帳データを転送します。本機にすでに電話帳データが保存されている場合、追加/上書きを選んでください。

- 追加: 登録済みの電話帳データを残して追加登録
- 上書き: 登録済みの電話帳データを削除して新たに登録

■PBAP接続の場合

携帯電話でPBAP転送の許可操作を行ってください。

- 自動で上書きされます。追加登録はできません。

電話帳データが本機に読み込まれます。

- PBAP接続に対応していない携帯電話の場合、追加で電話帳データを読み込むかどうかのメッセージが表示されます。追加で読み込む場合、はいを選んでください。終了する場合、いいえを選んでください。

お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容(電話帳、氏名など)を編集することはできません。電話帳の内容を変更するときは、編集したい通話先をいったん削除(右記)し、携帯電話で編集のうえ、再度登録しなおしてください。
- BLUETOOTH接続している携帯電話の電話帳から転送した分の登録データのみ使用できます。(BLUETOOTH接続している携帯電話以外のデータは表示されません。)
- 電話帳画面 (P.139) から機能 → 電話帳管理 → 電話帳転送を選んで、電話帳を登録できます。

本機に登録できる電話帳

氏名	全角12文字(半角24文字)まで
よみがな	半角24文字まで
電話番号	桁数 24桁まで 件数 1人につき3件/最大800件
対応文字	氏名・シフトJIS形式 よみがな ● 絵文字非対応 電話番号 数字、「#」、「*」

電話帳の登録を削除する

電話帳のデータを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)
消去は十分確認のうえ行ってください。

1 電話帳画面 (P.139) から
機能を選ぶ

2 電話帳管理を選ぶ

3 電話帳削除を選ぶ

4 削除したい通話先を選ぶ



- 全削除: 全ての通話先を削除

5 はいを選ぶ

ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳や発着信履歴から、よく連絡する相手をワンタッチダイヤルに登録できます。(最大18件)

先にグループを選んで登録する

1 ダイヤル画面 (P.138) から
ワンタッチダイヤルを選ぶ

2 ワンタッチダイヤル画面から
グループを選び、登録先を選ぶ



3 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳: 電話帳のリストを表示
- 履歴: 発着信履歴のリストを表示
- 中止: 登録を中止

4 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた → P.139
- ワンタッチダイヤルが登録されます。

お知らせ

- 電話帳画面 (P.139) から機能 → ワンタッチダイヤル編集 → 電話帳からワンタッチダイヤル登録 / 履歴からワンタッチダイヤル登録を選んで、ワンタッチダイヤルを登録できます。

先に相手を選んで登録する

1 ワンタッチダイヤル画面 (左記) から
機能を選ぶ

2 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳からワンタッチダイヤル登録: 電話帳のリストを表示
- 履歴からワンタッチダイヤル登録: 発着信履歴のリストを表示

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた → P.139

4 登録先選択画面から
グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合)

はいを選ぶ

電話帳内容画面 (P.138) から ワンタッチダイヤルを登録する

1 電話帳 (P.139) から登録したい相手を選ぶ

2 機能を選び、ワンタッチダイヤル登録を選ぶ

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

4 登録先選択画面から
グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合)

はいを選ぶ

ハンズフリーで通話する

ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。) 消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 件削除する

1 ワンタッチダイヤル画面(P.141)から機能を選ぶ

2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ

3 削除したいワンタッチダイヤルを選ぶ

4 はいを選ぶ
- 全件削除する

1 ワンタッチダイヤル画面(P.141)から機能を選ぶ

2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ

3 全削除を選ぶ

4 はいを選ぶ

お知らせ

- 電話帳画面(P.139)から機能→ワンタッチダイヤル編集→ワンタッチダイヤル削除を選んで、ワンタッチダイヤルを削除できます。

JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける

- 1 情報メニュー(P.22)から電話帳を選ぶ

2 電話したい項目を選ぶ
- 電話帳

JAF

道路交通情報センター

登録ポイント

目的地
- 3 リストから施設を選ぶ

例：JAF

交通関連

JAF

全 JAF #8139

あ 愛知県

青森県

秋田県

い 石川県

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

り行

わ行
- 4 電話を選ぶ

電話番号

中部1-岐阜

052XXXXXX

電話をかける

JAF

1 都道府県を選ぶ

2 施設を選ぶ

道路交通情報センター

1 都道府県を選ぶ

2 施設を選ぶ

登録ポイント

9桁以上の電話番号の情報が登録ポイントのみ選択できます。

登録ポイントを選ぶ

●地図：登録ポイントの地図を表示

経由地・目的地

電話番号の情報が経由地・目的地のみ選択できます。

(経由地がある場合のみ)

経由地・目的地を選ぶ

●経由地がない場合は、左記手順2で目的地を選ぶと、目的地の電話番号が表示されます。

■ おでかけナビサポート「ここいこ♪」とは

当社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。
BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ♪」(無料)から検索したスポットを、本機へ送信してルートを探します。

- 「ここいこ♪」のダウンロードやスマートフォンの適合機種など、詳しくは下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

「ここいこ♪」を利用する

1 本機での操作

情報メニュー(P.22)から**「ここいこ♪」**を選ぶ

2 「ここいこ♪」手順画面に従ってアプリを準備する

●スマートフォンを本機に機器登録する
→P.130「本機の準備をする」手順**3**
～131

●機器登録されたスマートフォンを本機とDrive P@ss接続する
→P.147 手順**8**へ

お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。
- iPhoneで「ここいこ♪」を利用する場合は、iPodまたはiPhoneをケーブルで接続しないでください。ケーブルでの接続が優先されるため、同時に使用できません。
- 「ここいこ♪」1.4.0より以前のバージョンは、本機では利用できません。最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

「ここいこ♪」で検索した地点をすぐに本機に送信する

スマートフォンでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、目的地・経由地として本機に送信する

本機で地点情報を受信し、探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」で検索した地点を日時指定して本機に送信する

iPhone 版

1 iPhoneでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、iPhoneにお知らせのメッセージが表示されます。

2 iPhoneでの操作

メッセージに従って、予約した内容を本機に送信する

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

Android™ 版

1 Android端末での操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、Android端末と本機がBLUETOOTH接続されたときに自動的に予約内容が本機に送信されます。^{※2}

2 本機での操作

ルート設定の確認画面が表示されたら**設定する**を選ぶ

- あとで設定する**：
送信されたルートは消去されます。(スマートフォンから手動で再度送信できます。)
- このルートは不要**：
送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」のルート探索について

- 現在地がルートの出発点に設定されます。
- 探索条件(P.70)「おまかせ」で探索されます。
- すでに通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探します。
- 本機で通過道路(P.65)、入口/出口IC指定(P.66)を設定している場合、設定を解除してルートを探します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.55)に保存されます。登録ポイント(P.77)には保存されません。

※1「ここいこ♪」で探索すると、が表示されます。

※2「ここいこ♪」で常時通信設定をONに設定している場合のみ

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

■ DriveP@ssとは

当社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。

スマートフォンと本機を接続して、スマートフォン専用のアプリケーション「Drive P@ss」を起動すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でインターネットのニュースを見ることができます。

走行中は、安全のためDrive P@ssの操作が一部制限されます。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご使用ください。

スマートフォンの準備をする (初回利用時のみ)

1 スマートフォンでの操作

スマートフォンに
アプリをダウンロードし、
インストールする

お知らせ

- スマートフォンによっては、Drive P@ssを利用できません。
- Drive P@ssのダウンロードやスマートフォンの適合機種、およびMiracastでの接続などについては、下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

本機の準備をする (初回利用時のみ)

2 本機での操作

設定メニュー (P.23) から
BLUETOOTH設定を選ぶ

3 BLUETOOTH設定画面から **機器登録**を選ぶ

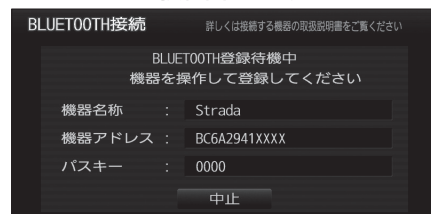


4 **新規機器登録**を選ぶ

5 (すでにBLUETOOTH対応機器が本機に BLUETOOTH接続されている場合のみ) **はい**を選ぶ

- BLUETOOTH対応機器と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

BLUETOOTH接続画面が表示されます。



お知らせ

- 電話機選択画面(P.132)から**新規登録**を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

スマートフォンを本機に機器登録する (初回利用時のみ)

6 スマートフォンでの操作

周辺のBLUETOOTH機器(本機)
を探す

- 1 ホーム画面を開き、を押す
- 2 **本体設定**を選ぶ
- 3 **Bluetooth**を選ぶ
- 4 「Bluetooth」をONにする
 - しばらくすると、「Strada」が表示されます。
- 5 検索された機器リストから**Strada**を選ぶ
- 6 **ペア設定する**を選ぶ
 - P-03Eの場合は、1～6の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

機器登録画面が表示されます。



各携帯電話が利用できるサービスを表示

ハンズフリー

*1 「ここいこ♪」、「Drive P@ss」

*1 表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。(P.132)

お知らせ

- 携帯電話によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。

スマートフォンと本機を Drive P@ss接続する

P.148
に続く

7 スマートフォンでの操作

Drive P@ssを起動する

8 本機での操作

機器登録画面(左記)から
Drive P@ss接続へを選ぶ

9 リストから Drive P@ss接続したい スマートフォンを選ぶ

本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

- Drive P@ss接続中は、スマートフォンを操作しないでください。

お知らせ

- BLUETOOTH設定画面(P.146)から**Drive P@ss接続**を選ぶか、「ここいこ♪」手順画面(P.144)から**Drive P@ss接続へ**を選んでもDrive P@ss接続できます。

スマートフォンと本機をケーブルで接続する

P.150
に続く

お願い

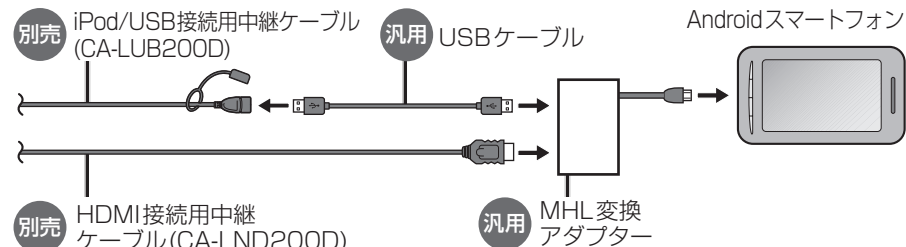
- スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。
正しく動作しない場合があります。
- Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。
雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。
- スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電源を入れなおし、再度接続してください。
- スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り外してください。
- スマートフォンの説明書もよくお読みください。

お知らせ

- スマートフォンの機種やHDMI接続に使用する機器(アダプターなど)によっては、スマートフォンの充電ができない場合があります。
- スマートフォンの動作やバージョンアップされるスマートフォン、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してスマートフォンを使用中に、スマートフォンのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPhoneは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

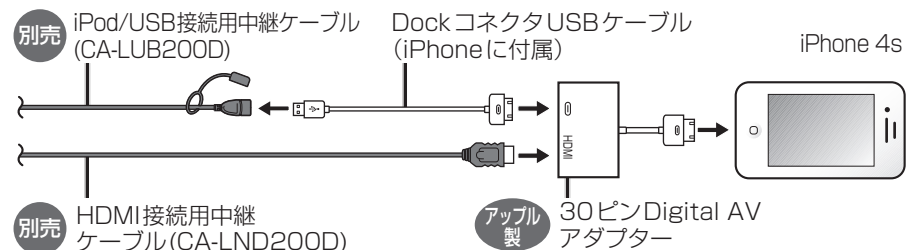
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)を使用してください。
- 下記以外の方法では接続できません。

Androidスマートフォンを接続する場合



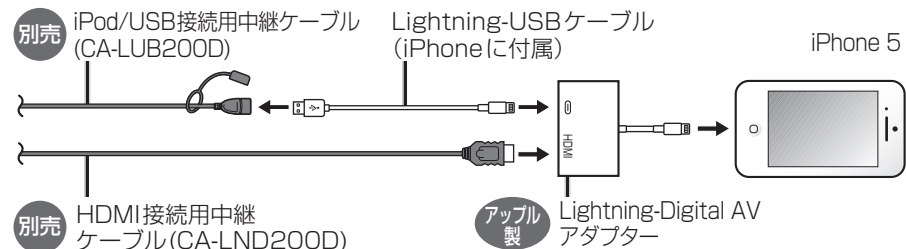
- 接続するスマートフォンに適したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。

iPhone 4sを接続する場合



- iPodミュージックも再生できます。

iPhone 5を接続する場合



- Drive P@ssを利用しながらiPodミュージックを再生することはできません。
Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodミュージックを再生してください。(P.121)

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

Drive P@ssを利用する

1 スマートフォンでの操作 Drive P@ssを起動する

2 本機での操作 ツートップメニュー(P.22)から Drive P@ssを選ぶ

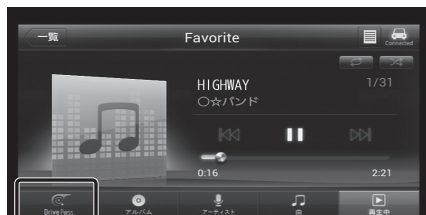
- Drive P@ssに切り換わります。
 - ・画面が切り換わるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
 - ・スマートフォンがロック状態のときは、切り換わりません。ロックを解除して、再度Drive P@ssを選んでください。

3 アプリ選択画面から、 起動したいアプリを選ぶ



- 最後に起動したアプリの画面が表示される場合、を選んでください。

- 選んだアプリに切り換わります。
- アプリの操作については、各アプリの操作説明をご覧ください。



例: Music Player

お願い

- Drive P@ss利用時は、スマートフォンを操作しないでください。正しく表示されなくなることがあります。

Drive P@ssのアプリの音声を出力したままナビゲーションに切り換える

アプリの画面(Music Playerなど)を表示中に**現在地**を押す

- Drive P@ssアプリの画面に戻るには、**AUDIO**を押すかツートップメニュー(P.22)から**Drive P@ss**を選んでください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、Drive P@ssをOFFにしてください。(下記)

Drive P@ssをOFFにするには

オーディオをOFFにすると、Drive P@ssのアプリの音声・映像が消去されます。

■切換タッチキーで

Drive P@ssまたはアプリの画面で**AUDIO**を押して切換タッチキーを表示させ、**OFF**を選ぶ

■ツートップメニューから

AUDIO OFFを選ぶ

Drive P@ssをONにするには

オーディオをONにする (P.89)

お知らせ

- ステアリングスイッチ(P.163)や、本体ボタンによる操作は、利用できない場合があります。
- アスペクト(P.126)は「フル」に固定されます。
- 地図画面上のオーディオ情報表示(P.34)に、起動中のDrive P@ssアプリの名称が表示されます。
- 本機で操作できるのは、表示されているアプリだけです。

(例: Music Playerで音楽を再生したまま他のアプリを起動させると、音楽は聞けませんが曲の頭出しや早戻しはできません。)